明治大学大学院国際日本学研究科特別講義

アニメ・ネット配信

ビジネスの今 Netflix の現場から

2019 年 2 月 23 日（土）
15:00 ～ 17:00

明治大学
中野キャンパス
高層棟３階
３１２教室

入場無料
一般来場者歓迎

講師：上木則安

地上波テレビが圧倒的な存在感を誇った時代から、テレビとネットの垣根がどんどん低くなる時代へ。WOWOW、スカパー！などの立ち上げにかかわり、Netflix の日本進出にあたっては、『デビルマン　クライベイビー』の企画・配信を手掛けるなど、常に変化の最前線にいた講師が、Netflix の日本進出に代表されるアニメ配信ビジネスの現在 (いま) を語ります。

上木則安（うえき・のりやす）
1959 年熊本生まれ。1983 年東宝㈱入社後、日本衛星放送㈱（現 WOWOW）、JSKYB（現スカパー！ JSAT）、ワーナーブラザース / ローカルプロ、Netflix JAPAN の立ち上げなどに参加。主なプロデュース作品に『教師びんびん物語』（1988 ～ 89、フジテレビ）、『テレビがテレビでなくなる日』（90 年、WOWOW 開局番組）。
ワーナーでの配給担当作品に『サマーウォーズ』『銀魂』『劇場版・新編魔法少女まどか☆マギカ』『アウトレイジ』などがあり、『るろうに剣心』シリーズでは製作も担当した。
その後、Netflix に移籍し、『デビルマン　クライベイビー』『リラックマとカオルさん』等を企画・配信。実写ドラマ『深夜食堂 TOKYO STORIES』『火花』ではエグゼクティブ・プロデューサーを務める。現在は独立し自身の会社で、引き続き Netflix 向けアニメシリーズの制作や、映画、ドラマのプロデュース、海外の新規事業のコンサルなどに関わる。